

□第29回大津市中心市街地活性化協議会 議事録

日 時： 平成27年3月26日(木) 午後1時30分～午後3時00分

場 所： 旧大津公会堂 3階ホール

参加者： 委 員 安孫子、大道、石川、山本、秋村、村田、福井美知子、勝部、渡辺(代理 設楽)、片岡、八森、竹井、白井、田中、武井、柴山、井上(代理 山田)

監 事 川端、福井弘高(代理 乾)
オブザーバー 福永(窪田)、松本(岡田)
事務局 元田、服部、村山
大津市 松澤、北田、白川、村田
(傍聴席) 2名

(順不同・敬称略)

(1) 開会 (まちづくり大津・事務局 元田)

(2) あいさつ (安孫子会長)

規約第10条に基づいて会長安孫子が議長となり、以下の議事を進行する。

(3) 議題

1. 平成26年度大津市中心市街地活性化協議会の活動報告について
・各プロジェクト会議における活動報告
2. 平成26年度 大津市中心市街地活性化協議会の収支決算について
3. 平成27年度プロジェクト会議再編(案)
4. 第2期大津市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表
5. 平成27年度 大津市中心市街地活性化協議会収支予算(案)について
6. (仮称) ミーツ大津博について

議題1 中心市街地活性化協議会の活動報告について

7つのプロジェクトの活動報告と今後の予定についてプロジェクトリーダーより説明があった。

- | | |
|-------------------|-----|
| ・湖岸エリア・アートプロジェクト | 資料1 |
| ・大津町家利活用プロジェクト | 資料2 |
| ・大津まち遺産魅力発信プロジェクト | 資料3 |
| ・まちなかガイドプロジェクト | 資料4 |
| ・水空間デザインプロジェクト | 資料5 |
| ・大津駅再生検討プロジェクト | 資料6 |
| ・知縁のにぎわいづくりプロジェクト | 資料7 |

(質問事項)

Q 平成 27 年度プロジェクト会議の編成について、湖岸エリア・アートプロジェクト会議と水空間デザインプロジェクト会議がひとつになる湖岸デザイン会議には、浜大津の琵琶湖汽船前の土地の有効活用を考えるとはないのか。

A 今のところはいっていないが、そういったプロジェクトの発足は可能である。1+1=3 になるような事業を展開していきたい。

Q 大津市中心市街地活性化協議会の委員ではあるが、どこのプロジェクト会議にも所属していない。どうしたらメンバーになれるのか。

A このプロジェクトに入りたいという意思表示をした瞬間にメンバーになれる。

Q 平成 27 年度の予算案について、平成 26 年度は 250 万円程だったが、平成 27 年度は 300 万円程に増加するのは、どのような経緯なのか。

A 大津市では、補助金全体の見直しが進められてるが、中心市街地活性化協議会については、会長が冒頭のあいさつで言われたとおり、計画期間も半分を経過し、法定協議会として今後調査・検討業務が拡充される見込みのため、各プロジェクト会議の次年度計画事業等もふまえて、上乘せした補助金確保することができた。

Q 湖岸エリア・アートプロジェクト会議と水空間デザインプロジェクト会議がひとつになる湖岸デザイン会議の予算案について、平成 26 年度は二つ合わせて 102 万円程の予算だったが、平成 27 年度は 80 万円と削減した理由は何か。

A プロジェクト会議再編の中で、事業自体を精査して見直し、ソフト事業とハード事業を効率的に実施していくため調整を行った結果である。

下記項目について承認を得た

- 平成 26 年度 大津市中心市街地活性化協議会の収支決算
- 平成 27 年度プロジェクト会議再編(案)
- 第 2 期大津市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表
- 平成 27 年度 大津市中心市街地活性化協議会収支予算 (案)
- (仮称) ミーツ大津博について

(4) 閉会